

小学校社会科の各学年各単元と山梨県立博物館の展示とのかかわり

第3・4学年(下)

【教育課程】

<大単元> 7 昔のくらしとまちづくり		
中・小単元	ねらい	学習活動
2 まちを開く	地域の人々の生活について、地域の発展に尽くした先人の具体的な事例にそくして調べ、地域の人々の生活の向上に尽くした先人のはたらきや苦心を考える。	<p>地域の実態や取り上げる先人の具体的事例とその働きや苦心にしたがって、学習活動を工夫し、学習計画を立てる。</p> <p>地域の発展に尽くした先人の具体的事例は、地域の開発、教育、文化、産業などの発展に尽くした先人の中から選択して取り上げる。</p> <p>地域の人々の生活について、見学、調査したり年表にまとめたりして調べ、人々の生活の変化や人々の願い地域の人々の生活の向上に尽くした先人の働きや苦心を考えるようにする。</p>

【博物館展示】

<展示項目名> 川を彩る高瀬舟	
展示	内容
<p>暴れ川とのかきあいが生んだ活発な交流</p> <p>水運は全国をつなぐ</p> <p>経済の中心となった河岸</p>	<p>富士川の高瀬舟の構造や上り荷、下り荷を紹介し、かつてはこの舟が山梨の経済や人・モノの交流を支えていたことを紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暴れ川富士川とつきあう（映像） 富嶽三十六景（写真）など ・水運は交易の大動脈（映像） ・水運の危険と厚い信仰（映像） など 桂川、笛吹川、富士川など山梨の水運が、太平洋を通じて江戸や各地とを結ぶ交易の大動脈であったことを紹介する。 ・発達する山梨の水運 「甲州御回米御改正以来駿州三場所并上乘御仕法書写」（実物） 「金草鞋十二編身延山道中記」「甲州道中身延詣図巻」（実物） など ・全国展開する豪商たち 江戸屋敷図面（実物）など 富士川の河岸の繁栄を紹介することで、当時の富士川水運がいかに活発に利用され、甲斐の人々にとって重要な交通手段であったことを明らかにする。 ・河岸の繁栄・賑わう問屋街 ・年貢米と鯉沢河岸御蔵台 諸国道中証人鑑（実物） 鯉沢河岸出土品（実物） など
<展示項目名> 共生する社会	
<p>共生する社会に向けて</p> <p>- 地方病の克服 -</p>	<p>地方病や環境問題への取り組みなどをはじめ、自然と人とが共生していくためには、数多くの困難が存在する。こうした様々な困難への取り組みを、山梨が克服した地方病について体験的に紹介し、共生する社会に向けて考える材料を提示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方病解体新書 日本住血吸虫の生活環境図解（実物） ・地方病への挑戦 三神三朗・杉浦建造ら地方病に挑んだ人々の業績の

				紹介 ・啓蒙冊子「俺(わし)は地方病博士だ」 など
				<展示項目名> 水に取り組む
			水と災害 水に祈る 水をコントロールする知恵と技術 水を導き、暮らしに生かす	山梨の地形的特色が有史以来多くの水害や干ばつを引き起こしてきたことを水害の記録などをもとに紹介する。 ・水害絵図(洪水の様子を示す絵図)(実物) ・網代護岸(実物) ・武田家朱印状(治水工事に使う竹木等の調達を命じた古文書)(実物)など 水に関わる人々の民俗や信仰, 祭りから, 山梨の人々がいかに水の恵みを強く望んでいたのかを紹介し, 古代から中世の水への祈りを通じて, 水との闘いが古くからあったことも紹介します。 ・三社御幸(映像) など ・木製人形, 御幸祭投石神事の石, 雨乞いの祈禱書(実物) など 水害を克服するために山梨で発達した信玄堤, 聖牛などの治水技術や知恵を紹介する。また, 江戸時代の堰の開削と新田開発の歴史を通して水不足の地域を豊かな水田地域に変えてきた先人たちの苦勞の歴史を明らかにする。 ・信玄堤絵図(実物), 将棋頭絵図(実物), 楯無堰水路図(実物), 牛棹類積方(実物)など ・信玄堤の仕組み(映像) 人々が水に取り組み, やがて豊かな生産活動ができるようになっていったことを紹介する。 ・近世の土木工事に用いられた測量器(レプリカ) など
				<展示項目名> 共生する社会
			自然と人との共生 - 明治40年の大水害 -	明治40年の大水害を中心に山梨を襲った水害を紹介し, その惨状や人々の自然の猛威への対処を通じて, 自然災害と近代山梨との関わりを学びそして自然と人との共生のあり方について考える。 ・災害時に使用する舟(実物)「コメキタ」「アヤスル」「舟クルヒルコス」(複製品) など

<大単元> 8 わたしたちの県のまちづくり		
中・小単元	ねらい	学習活動
オリエンテーション	県の地図を見ながら、県の形を何かになぞらえたり、自分たちの住む市の位置を確かめたりして、県の形や広がりをとらえることができるようにするとともに、これまでの学習や自分たちの体験をもとにした県のイラストマップづくりを通して、県内の他地域や県全体の様子に関心をもつことができるようにする。	地図帳を見ながら自分たちの市の位置を八方位を手がかりに確認し、周りの市町村との関係をとらえたり、県の形を何かになぞらえたりして、県の形や広がりをとらえる。 自分たちの体験や今までの学習をもとにして、資料を集め、イラストマップをつくり、県内の様子について気づいたことを話し合う。

<展示項目名> 地域インデックス	
展 示	内 容
山梨発見エリア	情報検索装置（タッチパネルによる操作）により、以下のような山梨県内の情報を提供する。 ・県内の国・県・市町村指定文化財 ・山梨県内の祭り・行事 ・山梨県内の博物館・美術館 ・立体地図に展開した内容の詳細情報 ・イベント・観光情報 など
<展示項目名> 導入展示	
山梨の舞台	情報検索モニターに隣接して山梨県の立体地形模型を置き、以下のような情報を地形模型上に展開する。 ・地質の成立ち ・山梨百名山と温泉 ・川と道路 ・等高線と植生 ・国・県・市町村の文化財 ・県内の博物館・美術館・資料館 など

第5学年

<大単元> 1 食料生産を支える人々		
中・小単元	ねらい	学習活動
(2)自然を生かした農業	土地や気候の条件との結びつきを考えながら、日本の主な農産物とその産地について調べ、まとめることができるようにする。	自然条件と関連づけながら、日本のどこで、どんな農産物が多くつくられ、どのように運ばれているかを調べる。 写真や図などを使ってまとめ、わかったことを発表し合う。

<展示項目名> 変貌する景観	
展 示	内 容
果樹葡萄酒産業発展の先駆けだった山梨	現代山梨を代表する産業である果樹栽培業は既に江戸時代の頃から盛んであり、また近代に入ってから全国最初期に官営の葡萄酒工場を設立する等、果樹・葡萄酒産業については全国に先駆けて盛んであったことを紹介する。 ・日本最初期の葡萄酒工場、甲府城 ・葡萄酒産業発展への道 甲府勸業試験場出土のワイン瓶（実物）など
果樹王国山梨の誕生	戦後、化学繊維の出現をはじめとする様々な要因によって、農地が桑園から果樹園への代わり、山梨の景観が大きく変貌したことを紹介する。

第6学年

<大単元> 1 大昔の暮らしをのぞこう		
中・小単元	ねらい	学習活動
発見！体験！大昔の暮らし	地域にある歴史資料館の見学や体	地域の博物館や資料館を見学して、興味を

<展示項目名> 歴史の体験工房	
展 示	内 容
歴史衣装の現場	古代から現代までの様々な衣装を着用し、当時のくらし

らし	験活動を通して、歴史を学ぶことの楽しさにふれるとともに、歴史を探る手がかりになる身近な「もの」や「ことがら」に気づくことができるようにする。	もったことをカードに書いたり、体験活動に参加したりする。カードに書いたことや体験活動について発表して、歴史を学ぶ手がかりや方法を話し合う。新たな興味・関心をもとに、地域の施設・遺構などの見学計画を立てる。	を考える。 ・十二単衣、鎧、袴 など
			<展示項目名> 自然の森の中で
			自然の恵みと技術 ・縄文人の食生活を支えた木の実（実物） ・木の実の加工と調理（情報検索映像） ・縄文の栽培植物（情報検索映像） など

<大単元> 1 大昔の暮らしをのぞこう			<展示項目名> 自然の森の中で	
中・小単元	ねらい	学習活動	展 示	内 容
はってん縄文ワールドを調べよう	縄文時代の遺跡を調べることを通して、米づくりが伝わる前の暮らしの様子をつかみ、米づくりが始まって以降の生産や社会の特徴をよりの確に理解することができるようにする。	米づくりが始まったころの時代の学習をふり取り、それぞれの時代の特徴はどんなことか、それがどのように変化したかを考える。身近な地域や日本各地にある縄文時代の遺跡についてさらに調べ、理解を深める。	山梨の縄文人の世界観 自然の恵みと技術 祈り続けた縄文人	・甲州市安道寺遺跡縄文土器（水煙把手付土器）（実物） ・笛吹市桂野遺跡の縄文土器（渦巻文土器）（実物） など ・縄文人の食生活を支えた木の実（実物） ・木の実の加工と調理（情報検索映像） ・縄文の栽培植物（情報検索映像） など ・神になった動物たち（情報検索映像） 甲州市安道寺遺跡蛇体文土器 北杜市金生遺跡のイノシシの骨 ・祭りや祈り（情報検索映像） 大月市塩瀬下原遺跡石棒・石皿 など

<大単元> 1 大昔の暮らしをのぞこう			<展示項目名> 甲斐の誕生	
中・小単元	ねらい	学習活動	展 示	内 容
2 大陸に学んだ国づくり	聖徳太子の業績や大仏造営の事業などから、天皇を中心とした中央集権の国づくりが、大陸の政治や文化に学びながら進められたことをとらえるとともに、やがて、大陸文化の影響を離れた日本風の文化が花開いていったことを理解することができるようにする。	聖徳太子の業績やエピソードなどを調べ、大陸とのつながりやその後の政治に及ぼした影響を考える。平城京の様子や木簡からわかる事実をもとにして、都と地方とのつながりや中央の力の大きさについて話し合う。大仏造営の様子や国分寺の分布図などから、中央の力が地方に及んでいったことをつかむ。藤原道長に代表される	甲斐国誕生のなぞ 仏教の伝来	甲斐の名称の由来や国境争い、郡と郷の行政区分などを紹介し、甲斐国の成り立ちについて考える。 ・「甲斐国山梨郡表門」刻書土器（実物） ・「石禾東」「林戸」「梨郡玉井郷長」など郷名のある墨書土器（実物） 平城宮跡出土木簡（レプリカ） など 古墳の象徴性が失われ、やがて新たな国造りの基礎をなしていくことになる仏教の伝来を紹介する。 ・甲府市東畑遺跡金銅仏（実物） など

		貴族の暮らしについて調べる。 絵巻物や文学、かな文字の発達について調べる。
--	--	--

盆地をはさんだ二つの勢力	7世紀の甲府盆地に存在した東西の2つの大きな勢力について、発掘調査の成果をもとに紹介する。 ・甲斐市天狗沢窯跡出土瓦 ・笛吹市寺本廃寺出土瓦 など
甲斐に光る天平の甕	古代の国造りの根幹を支えた仏教文化を象徴する国分寺が峡東地域に創建された意味を考える。 ・笛吹市甲斐国分寺跡出土遺物（実物） ・笛吹市国分尼寺跡出土遺物（実物） など

<大単元> 2 武士の世の中をさぐる		
中・小単元	ねらい	学習活動
2 全国統一への動き	信長、秀吉、家康の3人の武将の業績を軸に、全国統一までの動きをとらえることができるようにする。	長篠の合戦の絵図を読み取り、全国統一を進める力や3人の武将に関心をもつ。 織田信長が行ったことや考え方について調べる。 豊臣秀吉が行ったことや考え方について調べる。 徳川家康が行ったことや考え方について調べる。

<展示項目名> 甲斐を駆ける武士たち	
展 示	内 容
伝説の中に生きる武田信玄	戦国時代の甲斐国を統一した武田三代が、後世の人々によって語り継がれ伝説となったことを紹介する。 ・孫子の旗、諏訪神号旗（レプリカ） ・武田信玄画像（実物） ・「甲陽軍艦」（実物） ・武田家朱印状（実物）など
戦国からのメッセージ - 勝山記 -	
戦乱の世の生と死	戦国時代の戦乱を生き残るために自衛したり、戦争に参加したりした様子を紹介する。 ・武田家朱印状（実物） ・織田信長禁制（実物）など

<大単元> 2 武士の世の中をさぐる		
中・小単元	ねらい	学習活動
3 幕府の政治と人々の成長	江戸時代の支配体制を身分制度や外国との関係などとあわせて理解することができるようにするとともに、生産力の高まりによる都市の繁栄文化・学問の発達の様子をとらえることができるようにする。	大名行列の想像図を読み取り、江戸時代に関心をもつ。 江戸幕府の政治の特徴を調べ、将軍と大名の関係や、身分制度のもとでの暮らしを考える。 鎖国につながるできごとや、鎖国下の様子を調べる。 農民や町人の暮らしを調べ、身分制度のもとでの暮らしをつかむ。 都市の繁栄の様子をとらえ、町人の文化や

<展示項目名> 歴史の体験工房	
展 示	内 容
記憶の現場	山梨の人々のくらしや文化を理解するために、日常江戸時代の甲府城下町の様子をコンピュータ上で再現し、その内部を探検しながら、江戸時代の甲府城下の生活文化を学んだり、山梨の歴史や生活を探る。 ・江戸時代の甲府城下体験（3D装置）
<展示項目名> 江戸文化の往来	
花開く町人文化	勤番支配のもと、町人たちが花開かせた江戸文化の様相を展示し、甲斐国の町人層の心意気と経済力、文化の豊か

		<p>新しい学問の内容を調べる。 生産力の向上や民衆の生活の変化，生活向上を求める動きなどについて調べる。</p>	<p>さを紹介する。 ・歌舞伎の興行 亀屋座芝居番付（実物） 鸚鵡石（実物） 新製親玉おこしらし七代目団十郎の暫（実物） 升太宛七代目団十郎書状（実物） など ・来甲した浮世絵師たち 甲府道祖神祭幕絵（実物） 東海道五十三次画稿（実物） 大木喜右衛門夫妻像（歌川広重筆）（実物） など</p>		
			<p>< 展示項目名 > 転換期に向き合う</p>		
			<table border="1"> <tr> <td>噴出する騒動</td> <td> <p>郡内騒動の発生は天災を契機としつつも，人災によるものであったことを紹介し，騒動発生の経過と全国に与えた影響を紹介する。 ・冷たい夏と食糧不足 ・激化する騒動 天保騒動の瓦版（実物） 『西野村幸蔵被打潰候品凡調帳』（実物） 『世直鑑』（実物） など</p> </td> </tr> </table>	噴出する騒動	<p>郡内騒動の発生は天災を契機としつつも，人災によるものであったことを紹介し，騒動発生の経過と全国に与えた影響を紹介する。 ・冷たい夏と食糧不足 ・激化する騒動 天保騒動の瓦版（実物） 『西野村幸蔵被打潰候品凡調帳』（実物） 『世直鑑』（実物） など</p>
噴出する騒動	<p>郡内騒動の発生は天災を契機としつつも，人災によるものであったことを紹介し，騒動発生の経過と全国に与えた影響を紹介する。 ・冷たい夏と食糧不足 ・激化する騒動 天保騒動の瓦版（実物） 『西野村幸蔵被打潰候品凡調帳』（実物） 『世直鑑』（実物） など</p>				

<p>地域で調べよう 江戸時代の道を調べよう</p>	<p>地域に残る史跡を調べ人や物の流通とつながりを通じて，身近な暮らしと歴史のつながりの楽しさやおもしろさに気づくことができるようにする。</p>	<p>江戸時代に流通網の整備が進み，人や物の交流がさかんになったことを，具体的事例から調べる。 流通網の整備と幕府の地方支配の関係について考える。 身近な地域に残る江戸時代の史跡や資料館をおとずれ，江戸時代の学習とのつながりを考える。</p>	<p>< 展示項目名 > 歴史の体験工房</p>				
			<table border="1"> <tr> <td>旅の現場</td> <td> <p>昔の旅の様子を体験することで，昔の人々のくらしや文化を理解する。また，物を運搬したり籠の仕組みや乗り心地を体験することで，当時の移動手段について理解を深める。 ・江戸時代の駕籠の試乗体験 ・天秤棒・背負子・背負籠などによる運搬体験 ・街道の道中体験（シミュレーション装置） など</p> </td> </tr> <tr> <td>歴史衣装の現場</td> <td> <p>古代から現代までの様々な衣装を着用し，当時のくらしを考える。 ・旅衣装・旅支度 など</p> </td> </tr> </table>	旅の現場	<p>昔の旅の様子を体験することで，昔の人々のくらしや文化を理解する。また，物を運搬したり籠の仕組みや乗り心地を体験することで，当時の移動手段について理解を深める。 ・江戸時代の駕籠の試乗体験 ・天秤棒・背負子・背負籠などによる運搬体験 ・街道の道中体験（シミュレーション装置） など</p>	歴史衣装の現場	<p>古代から現代までの様々な衣装を着用し，当時のくらしを考える。 ・旅衣装・旅支度 など</p>
旅の現場	<p>昔の旅の様子を体験することで，昔の人々のくらしや文化を理解する。また，物を運搬したり籠の仕組みや乗り心地を体験することで，当時の移動手段について理解を深める。 ・江戸時代の駕籠の試乗体験 ・天秤棒・背負子・背負籠などによる運搬体験 ・街道の道中体験（シミュレーション装置） など</p>						
歴史衣装の現場	<p>古代から現代までの様々な衣装を着用し，当時のくらしを考える。 ・旅衣装・旅支度 など</p>						
			<p>< 展示項目名 > 道がつなく出会い</p>				
			<table border="1"> <tr> <td>甲斐と外を結ぶ道</td> <td> <p>古代から近代までの主要な道を映像装置で紹介する。 ・甲斐の国は四方を結ぶ郡と甲斐を結ぶ道〔古代の山梨と五畿七道〕（円盤形映像装置） 中世人の旅の道〔中世の街道と鎌倉・室町幕府〕（円盤形映像装置） 甲州道中間延絵図（円盤</p> </td> </tr> </table>	甲斐と外を結ぶ道	<p>古代から近代までの主要な道を映像装置で紹介する。 ・甲斐の国は四方を結ぶ郡と甲斐を結ぶ道〔古代の山梨と五畿七道〕（円盤形映像装置） 中世人の旅の道〔中世の街道と鎌倉・室町幕府〕（円盤形映像装置） 甲州道中間延絵図（円盤</p>		
甲斐と外を結ぶ道	<p>古代から近代までの主要な道を映像装置で紹介する。 ・甲斐の国は四方を結ぶ郡と甲斐を結ぶ道〔古代の山梨と五畿七道〕（円盤形映像装置） 中世人の旅の道〔中世の街道と鎌倉・室町幕府〕（円盤形映像装置） 甲州道中間延絵図（円盤</p>						

			人と文物が 行き交う道	形映像装置) ・文物の往来する道 一 宮新巻出土古常滑大甕 (実物) 中世陶磁器(青磁, 染付, 黄瀬戸)(実物) ・人々の往来する道 右左口区有文書(実物) ・旅人を惹きつける場所 「甲州道中屏風」(実物) ・様々な旅のかたち 弘法大師像(木喰五行作) (実物)
--	--	--	----------------	--

<大単元> 3 新しい日本の国づくりを見つめよう		
中・小単元	ねらい	学習活動
郷土の先人の足跡を調べよう	身近な地域に幕末から明治にかけて活躍した先人がいたことを知り自分の住む地域の歴史について関心を持ち、日本の歴史との結びつきを考えることができるようにする。	日本縦断人物クイズを解きながら、地域の近代化に貢献した先人について調べる。先人たちが力をつくした時代はどんな時代だったのか話し合う。

<展示項目名> 歴史の体験工房	
展 示	内 容
出会いの現場	山梨の内外で活躍した人々を紹介したり、山梨の方言などから山梨の生活を探ったりする。 ・山梨で活躍した人物紹介(アーティスト、武田二十四将、リーダー など) ・山梨の方言・民謡 など
<展示項目名> 巨富を動かす	
甲州財閥の躍進と社会の変化	甲州屋忠右衛門や若尾逸平らが、幕末の横浜開港を契機に、生糸貿易などによって巨富を築き上げたことや若尾・雨宮・根津・小林らに代表される甲州財閥の形成の様子や相関関係、その多様な事業内容や人物像を紹介する。 ・若尾・雨宮・根津・小林の業績をつめこんだトランク展示 「甲州産物書上帳」(篠原家文書) 「横浜出店に関する願書」(篠原家文書) 「相場に関する書簡」(篠原家文書) 「神奈川横浜新開港図」 「貴族院議員多額納税者議員互選名簿」 など
近代化する山梨	富士身延鉄道が電化開通した昭和3年の甲府駅を舞台に豊かになった人々のくらしや流行を紹介するとともに、一方で時代の変化の中で失われていく民俗・風俗に目を向けた若尾謹之助の活躍や人物像について考える。 ・若尾謹之助『おもちゃ籠』(実物) など

<大単元> 3 新しい日本の国づくりを見つめよう		
中・小単元	ねらい	学習活動
1 新しい時代の幕あけ	明治政府の目指した国づくりと政策の内容との関連をつかみ、人々の暮らしの変化や政治への願いにも目を向けながら、憲法制定、国会開設までの過程をとらえることができるようにする。	黒船やペリーをえがいた絵から、当時の人々や幕府の反応を予想し、開国が幕府や社会に与えた影響を話し合う。 開国後の人々の暮らしや考え方の変化を調べ、江戸幕府が倒れるまでの過程とその要因を整理する。 新政府の政策を調べ、人々がどのような国づくりを目指したのか考える。 江戸時代と比較しながら、人々の暮らしがどのように変化したか、人々の考え方や政治のあり方とどうかかわっているのかについて話し合う。 自由民権運動の起こりから憲法制定までの経過をつかみ、人々はどのような政治を期待していたのか、政府が目ざした国づくりはどのように達成されたのかを考える。

<展示項目名> 転換期に向き合う	
展 示	内 容
山梨県の誕生	明治維新によって、甲州三法をはじめとする様々な慣習が消滅し社会が大きく変化したことを紹介する。また、甲斐独特の遺制である甲州三法が武田氏伝説と深く結びつき甲斐の民衆の心に根付いていたことを明らかにする。 ・甲州三法 ・甲斐の抵抗 ・消えていく慣行と新たな制度 甲州枳（実物） 「衣音借後納定」（実物） 「東京日々新聞」（実物） 『一ツどせいぶし 甲斐の評判大小切』（実物）など

<大単元> 4 戦争から平和への歩みを見直そう		
中・小単元	ねらい	学習活動
1 戦争と人々の暮らし	日本の戦争がアジア・太平洋に広がっていく経過や、社会の様子や人々の暮らし、他国との関係がどのように変化していったかを調べ、国内外の被害の状況について理解することができるようにする。	資料館や図書館を活用して、戦争の経緯について調べ、わかったことや感想をカードにまとめる。 学習を進めながらカードづくりを続け、テーマ別にファイルをつくって整理する。 個人やグループに分かれて、戦争中の暮らしの様子や身近な地域と戦争とのかかわりについて調べる。 戦争による被害について調べ、戦争によって日本や他の国々がどうなったのか考える。

<展示項目名> 共生する社会	
展 示	内 容
人と人との共生 - 山梨と戦争 -	山梨の人々が経験した戦争について、その実態や悲惨さを体験的に紹介し、戦争という状況におかれた人々や、現在でもなお絶えることのない戦争について考える。 ・戦時中の教室を再現した部屋 ・甲府空襲体験者の証言をまとめた映像資料 ・山梨県を襲った空襲 甲府空襲の被災範囲図 E-46集束焼夷弾（模型） 上空の米軍機から撒かれたピラ（実物） など ・甲府連隊進路図 ・戦時中の雑誌類 ・戦時国債広告 ・戦時下のカルタ など